

説明会・意見交換会

4月下旬に浜松湖西豊橋道路の事業概要やルート案選定に関する説明会・意見交換会を、事業に関係する6自治会を対象に開催しました。

意見交換会でいただいた主な質問事項と回答について、裏面に記載しておりますので、ご確認ください。

今後も事業の進捗段階において、説明会・意見交換会を開催してまいりますのでよろしくお願いいたします。

4月27日（日比沢・釣） 約75名参加



4月28日（平山） 約25名参加



4月28日（長根） 約45名参加



4月30日（上尾奈・下尾奈） 約25名参加



事業概要

右記、浜松市HPをご確認ください。

都市計画決定および環境影響評価の
手続きについて



事業概要
について



問合せ先

- ・ 事業全体に関すること : 浜松市 土木部 道路企画課 [053-457-2427](tel:053-457-2427)
- ・ 都市計画手続きに関すること : 浜松市 都市整備部 都市計画課 [053-457-2371](tel:053-457-2371)

主な質問事項と回答

Q:事業化や補償手続き、工事の開始時期はいつか。

A:現時点では未定です。

Q:概ねのスケジュールを教えてください。

A:概ねの参考にさせていただけるよう、他事業を例に事業の流れがわかる資料を作成しています。

Q:本道路は有料道路になるのか。

A:現時点では未定です。

Q:住宅・農地等が影響範囲にある場合、補償はどうか。

A:事業化後に詳細な調査・設計を行い、補償対象が決まります。
その後、補償基準に基づいた補償対応をいたします。

Q:騒音・振動・排水等の環境問題対策は行われるのか。

A:環境影響評価手続きにおいて調査等を実施しています。
事業実施時に詳細調査を行い、必要な対策を実施していきます。

Q:道路整備により、現道が通れなくなることはあるか。

A:現況と同等の機能が確保されるよう、道路の付け替えや拡幅整備等について、対応していきます。

Q:ICが国道362号に設置されることになった経緯を教えてください。

A:市街地や地域拠点からのアクセスや主要な道路との接続等を踏まえ、適切な配置となるようICの設置位置案を検討しています。

Q:東名高速道路三ヶ日JCTへ接続することになった経緯。

A:JCTやIC、SA、バスストップの設置間隔に関する基準を満たし、道路政策目標を達成するうえで最も効率的な案として、三ヶ日JCTへの接続が決定されています。